

昭和37年度日本気象学会関西支部年会記事

昭和37年度の日本気象学会関西支部年会は去る5月17・18の両日、大阪市教育会館大会議室で開催され、下記の46論文が発表された。出席者は約150名であった。

記

1. 大阪の濃煙霧と大気汚染
潮岬測候所 古川 武彦
大阪管区気象台 中野 道雄
2. 航空機による大気汚染測定について
大阪管区気象台 中野 道雄
〃 後藤 昌弘
気象研究所 伊藤 暉自
〃 森口 実
〃 山路 勳
3. 新型微気圧計の試作 京都大学気象学研究室
4. 乾湿球型隔測自記湿度計の試作(第1報)
気象測器製作所 神戸 正雄
5. 高潮の際における大阪市内地下水位の上昇
大阪管区気象台 北 勳
6. 浜田市近郊の河川水温について(主として三隅川の水温) 浜田測候所 檀上 哲郎
7. 京都市における冬季日最低気温の分布について 京都地方気象台 勝井 辰宣
〃 村上 勝郎
8. 寒冷地のみかん栽培と気象
篠山農業校氷上分校果樹班
9. 海浜砂丘における海風の昇温に対する微細気象学的考慮(第2報)
京都大学 佐橋 謙
10. 京都大学に新設された局地気象研究用小型レーダーについて 京都大学気象学研究室
11. 室戸岬レーダーのエコー
室戸岬測候所 門脇俊一郎
12. Sea-echo とその利用
室戸岬測候所 門脇俊一郎
13. ハイドロメートルの大きさ、形および相とレーダー断面積の関係について
大阪管区気象台 山本 主夫
14. 大雨の予報資料(その1)
彦根地方気象台 久保田利一
〃 西村 昭二
15. 兵庫県北部の大雨 豊岡測候所
16. 和歌山県における地域的大雨について
和歌山地方気象台 西川 保
17. 徳島県の降雨について
徳島地方気象台 葛西 光明
18. 四国南西部の大雨について
清水測候所 西田 宗隆
〃 刈谷 博
〃 武田 尚之
〃 船越 帝志
19. 高知県地方における雨量と災害
高知地方気象台 間城 竜男
〃 森 幸寿
〃 横田 直造
20. 1961年6月下旬の大雨(36.6豪雨)について
高松地方気象台 合田 勳
21. 大雨時の500mbパターン
大阪管区気象台 中島暢太郎
22. 1961年6月24~25日の四国南東部の局地性豪雨のレーダーならびにメソ解析
高松地方気象台 滝野 一郎
23. 室戸岬レーダーによる四国地方の大雨予報
高松地方気象台 今井 晴
24. 山陰における降水の日変化(第1報)
米子測候所 久塚 清隆
〃 柿下 正夫
25. 鉛直速度予想図による降水予報(Fax利用の一方法) 広島地方気象台 定成 勇
26. 本邦付近の上・中層雲の緯度分布について
松江地方気象台
27. 成層圏における等圧面高度の昼夜の差の変動について(第1報)
潮岬測候所 吉良 清
28. 潮岬における100-30mbの季節変化について(第1報 風) 潮岬測候所 福家 光雄
29. 西太平洋の上層リッチと梅雨特性との関連性について 広島地方気象台 根山 芳晴
30. 夏の北高型について 岡山地方気象台 福原 賢治
31. ゾーナル・インデックスのイソプレットから見た西日本の天候について(第1・2報)

- | | | |
|--------------------------------|---------------|------------------------------|
| | 高松地方気象台 田中 貴一 | 舞鶴海洋気象台 永光 要人 |
| 32. 初冬における北半球高層平均場(気温予想の統計的調査) | 室戸岬測候所 森永 正史 | 〃 坂根 教聞 |
| 33. 寒候期山陰に見られる天気の特異日について | 鳥取地方気象台 西口 敏久 | 呉 測 候 所 国保 政行 |
| 34. 冬季の上層寒気の動静と気圧場の傾向 | 広島地方気象台 今田 克 | 松山地方気象台 太田 盛三 |
| 35. 寒気はんらん時の等温位面解析 | 大阪管区気象台 原田 朗 | 〃 古富 周三 |
| 36. 北米大陸上の寒気塊の解析(I) | 大阪学芸大学 大井 正道 | 42. 台風による愛媛県の大雨(大風速について) |
| | 〃 大藤 重雄 | 松山地方気象台 防災業務課 |
| | 〃 関岡 満 | 43. 台風の進路予想(第二室)台風の温度指向について) |
| 37. 散布図法による寒波の予報について | 広島地方気象台 水姓 勝敏 | 広島地方気象台 藤井久治郎 |
| 38. 明石海峡付近の垂直分布について | 神戸海洋気象台 川鍋 安次 | 44. 台風の中心示度の予報法 |
| 39. 日本海における風の予報 | | 神戸海洋気象台 平沢 健造 |
| | | 45. 台風上陸後の衰弱予想 |
| | | 高松地方気象台 菊田 一郎 |
| | | 46. 第二室戸台風の解析(第1報) |
| | | 京都大学 光田 寧 |
| | | 〃 宮田 賢二 |

日本気象学会関西支部新役員決定す

関西支部の第5期役員の新役員が改選が行なわれ、その結果下記のとおり新役員が決定した。

記

支 部 長	大 谷 東 平
常任理事(近畿地区)	中 島 暢 太 郎
〃 (〃)	大 西 慶 市
〃 (〃)	西 本 清 吉

常任理事(近畿地区)	股 野 宏 志
〃 (〃)	明 戸 謙
〃 (〃)	藤 井 義 之
理 事(中国地区)	青 木 滋 一
〃 (〃)	来 海 徹 一
〃 (四国地区)	三 沢 甚 一
〃 (〃)	箱 田 顕 雄

理 事 会 便 り

第 11 期 第 27 回常任理事会議事録

日 時 昭和37年4月30日(月) 17.00~21.00
 場 所 神田学士会館
 出席者 松本・正野・吉武・根本・藤田・神山・今井・有住・淵 各理事(順序不同)

決 議

1. 岡田賞の授賞は岡田武松先生記念会の都合によ

り今秋は中止する。

2. 「天気」の梅雨特集号は7月号とする。
3. 総会提出の36年度決算報告は原案通りとする。
4. 総会提出の37年度予算案は再編成の上、全国理事会の席で承認を求める。